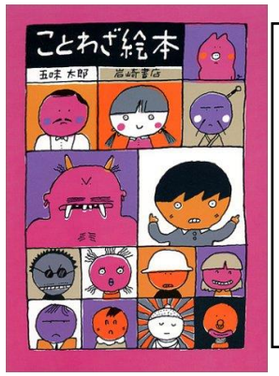
4年生オススメ図書

お子さまとゆっくりした夏休みに

読書で楽しいひとときを過ごしてみませんか？



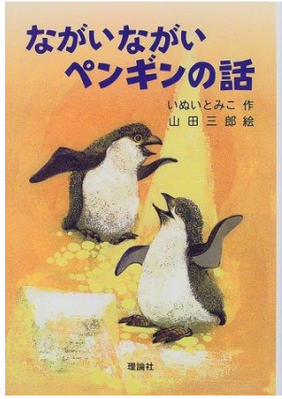
ことわざ絵本　五味太郎

右ページは昔から伝わることわざ、左ページは五味太郎さんの創作ことわざで構成されています。両方比べながら読むとおもしろさ倍増！

ルドルフとイッパイアッテナ

斉藤洋　作

岐阜で人間に飼われて暮らす猫のルドルフは、ある日長距離トラックに迷い込み、そのまま遥か遠く離れた東京に行きついてしまう。



ながいながいペンギンの話

いぬいとみこ　作

ルルとキキ兄弟は生まれたばかりだというのに元気いっぱい。両親のるすにこっそり家をぬけだして…。

長くつ下のピッピ

アストリッド＝リンドグレーン　作

菱木晃子　訳

ピッピは、赤毛を三つ編みにした、そばかすだらけの女の子。右左で色の違う長い靴下をはいています。不朽の名作！

ひかる石のおはなし

小手鞠るい　作

ことばを失った少年は学校の帰り道、光を放ち、言葉も喋る石と出会う。そして色あせない命のかがやきに気づく。温かさに溢れた物語です。

100万回生きたねこ

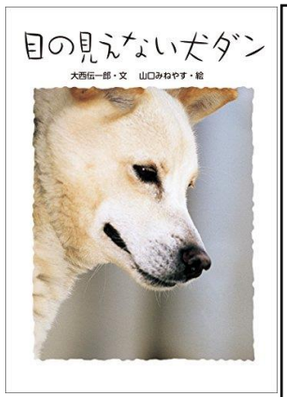
佐野洋子　作

心を開かずに生きていた猫が、他人にひかれ恋をし家族を持ち、大切な人を亡くすことで、はじめて愛と悲しみを知る。シンプルだが奥深いストーリー。

ほうきにのれない魔女

茂市久美子　作

両親の仕事のため、おばあさんの家にいくことになったツララ。ところが、森にすむおばあさんは魔女だったのです。



目の見えない犬ダン

大西伝一郎　文

川に捨てられた犬ダンを2人の少女が拾う。「ペットを飼ってはいけない」ルールだが、団地の人と相談して空き地で育てるというストーリーです。

日本の材木　杉

ゆきのようこ　文

春に大量の花粉をまきちらし、人々を困らせる杉の木。にもかかわらず、日本人はたいせつに育ててきました。杉は材木としてとても優秀なのです。

教室はまちがうところだ

蒔田晋治　作

みんなの前で手をあげて発表するときの、ドキドキする気持ち、だれもが経験しているはず。まちがうことをおそれないで！

カラー版は学校の HP に載せています。